

2025 年度 第 2 回看護分野教育課程編成委員会 議事録

1. 日時

2026 年 2 月 6 日（金） 15:00～17:00

2. 場所

早稲田速記医療福祉専門学校 本校 1 階 会議室

3. 出席者（順不同・敬称略）

委 員：秋山陽子（公益社団法人 東京都看護協会 西部地区理事）

永池京子（社会医療法人 河北医療財団本部 副本部長）

本 校 委 員：川口拓也（校長）、伊東由美（看護科学科長）、渡邊明子（看護科副学科長）

岡本隆行（看護科教員科教員）、榊原幸之（事務局長）

オブザーバー：前田律子（副校長）

委員会事務局：安里良美

4. 欠席者

なし

5. 議長

伊東由美

【議題等】

1. 開会の挨拶と委員紹介、校長挨拶

学科長より開会が宣言され、校長より挨拶があった。

この半年間の看護科の動向について、主に 2 つの大きな変化が報告された。複数の新規病院へ実習先が拡大された。これにより、学生・教員ともに新たな発見や学びの機会となった。全国の傾向として、高校生からの看護分野への志願者が減少している。コロナ禍における医療現場の報道などが影響している可能性が指摘された。また、かつて一定数いた社会人・既卒者の志願者も、リカレント教育の多様化などによりほぼ見られなくなった。学校として、医療・福祉に興味を持つ学生をしっかりと育て、社会に送り出す使命を再確認した。

2. 前回（2025 年 7 月 18 日）議事録の確認（資料 1）

前回の議事録が提示され、内容に異議がないことが確認され、承認された。

3. 前回委員会以降の主な経過報告（資料 2）

事務局長より以下の報告があった。

- ・退学状況
- ・就職内定状況
- ・2026年度生出願状況

4. 2025年度の活動報告（資料3）

学科長より、2025年度の教育実践について報告と議論が行われた。

① 教育目標4への取り組み（多職種連携）

介護福祉科との合同授業を実施した。お互いの職種を理解し、連携を学ぶ機会とした。学生からは「介護福祉士の仕事が理解できた」「連携の重要性がわかった」等の感想があった。課題として、学生数の不均衡、留学生への配慮、授業時間の制約（90分）など、運営上の課題が挙げられた。

② 潜在カリキュラムの可視化への課題

単位にならない活動（実習オリエンテーション等）への学生の出席率が低く、必要な情報が伝わらないまま実習に参加するケースが発生。教員の個別対応に負担がかかっている。学生の「実習への責任感」に対する意識の低さが課題として指摘された。

③ 新たな課題：倫理観と情報リテラシー

デジタルネイティブ世代の学生に対し、専門職としての意識向上と倫理教育の強化が急務であると確認された。

④ 授業内容の変更：「臨床看護の実践Ⅲ」

実習スケジュールの多様化により、従来の学年全体での合同カンファレンスが困難になったため、授業内容を全面的に見直した。

（新授業の主な内容）

チーム力向上：4月にグループ編成を発表し、授業内でチームとしての目標共有や、各メンバーの役割（積極性、勉強家、調整役など）を確認し合うワークを実施した。チームで課題を乗り越える意識を醸成した。

効果的なカンファレンス：形式的な発表の繰り返しに陥りがちなカンファレンスを改善するため、目的や運営方法について学ぶ演習を実施。学生からは「人の意見を聞くことで新たな視点が得られる」と、カンファレンス自体への肯定的な意見が多かった。

医療安全：実習でのヒヤリハット・インシデントの振り返りを授業内で演習した。口頭指示の危険性や確認作業の重要性を疑似体験させ、当事者意識を育んだ。「その他」の項目に潜むリスクをグループで洗い出すワークも行い、危険予知能力の向上を図った。

1 年間の総括: 6 つのディプロマポリシーに照らし合わせ、1 年間の実習で「身についたこと」「まだ身につけていないこと」を各チームで 6 分間のプレゼンテーションにまとめた。時間管理能力やプレゼンテーション能力の向上も見られた。

【委員からの意見】

- ・ 現場での多職種連携の重要性が強調され、介護と看護の合同授業が高い評価を得た。また、学生の倫理観教育について、法律（個人情報保護法）や守秘義務の重要性を、より早い段階から具体的に教える必要性が指摘された。カンファレンスについては、学生の心理的安全性を確保し、活発な意見交換を促すファシリテーションの重要性が述べられた。

- ・ デジタルデバイスの扱いについて、全面禁止ではなく、リスクとメリットを正しく教え、適切に活用させる方向性を模索する必要があるとの意見が出た。また、病院現場でのDX（AIによる音声記録等）の進展と、それに伴う教育の在り方について議論が交わされた。

5. 次回開催日程の確認

2026 年度第 1 回委員会は 7 月 3 日（金）15 : 00 から開催予定とすることを確認した。

6. 閉会

司会より、本年度をもって任期満了となる委員への謝意が述べられ、閉会の挨拶をもって会議は終了した。